

## 平成29年度「心のアンケート」の結果について(概要)

山鹿市立八幡小学校

1 実施期日 平成29年12月

2 調査人数 193名／193名(全児童実施)

### 3 調査結果

以下は、学校生活についてといじめの有無についての結果です。

#### ①学校生活全般

|                | 合計         | 割合(%)       |
|----------------|------------|-------------|
| <b>学校は楽しい</b>  | <b>188</b> | <b>97.4</b> |
| みんなで一緒にやるのは楽しい | 191        | 99.0        |
| 授業がわかる         | 175        | 90.7        |
| 自信・自慢できるものがある  | 177        | 91.7        |

※「学校が楽しい」は188名で97%でした。逆に「学校があまり楽しくない」は5名。

※「授業がわかる」は175名で約91%でした。逆に「授業がわからない」は18名で1割。

※「自慢できるものがある」は177名で約92%でした。逆に「自信ない」は16名。

(対策)授業の中で「わかる・できる」と実感できるように、今後も全力で取り組みます。

また、日頃から一人一人の頑張る姿に目を向け、認め褒め声をかけていきます。

#### ②いじめの有無(今年度中にいじめがなかったか?)

|                     | 合計        | 割合(%)       |
|---------------------|-----------|-------------|
| <b>いじめを受けたと答えた数</b> | <b>26</b> | <b>13.5</b> |
| 悪口やいじわるをした          | 30        | 15.5        |
| いじめを見た、または聞いた       | 16        | 8.3         |

※「いじめを受けた」と答えたのは26名13.5%でした。昨年度より減少しました。

(殆どが「同じ学年の人から」である。からかいや悪口、なかまはずしが多かった。)

※「いじわるなどを誰かにした」は30名で15.5%でした。

※「いじめをされているのを見た・聞いた」は16名で8.3%でした。

(対策)「していいこと・言っていること」の判断や「相手の気持ちを考えて行動すること」の大切さについて、繰り返し考えさせるといった取組を継続していきます。

#### ③いじめの認知について

|                     | 合計        | 割合(%)       |
|---------------------|-----------|-------------|
| <b>いじめを受けたと答えた数</b> | <b>26</b> | <b>13.5</b> |
| いじめと認知した人数          | 0         | 0.0         |

(認知に関して)

「いじめを受けたことがある」と答えた児童に対し、個別の聞き取り調査と話し合い等を実施しました。注意深く経過を観察するなどして精査しましたが、いじめ認知は0件でした。

### 4 調査を終えて

いじめの認知は県の「いじめ」の定義に従って判断しています。いじめと認知したのはありませんでしたが、認知の有無に関わらず、トラブルの訴えや相談があれば、また現場を見つけたらすぐに対応しています。加えて、人権学習等を通して相手の立場を理解し他人を傷つけるようなことがないように学習を進めます。今回26名の児童に対して、またご家庭からご相談を受けた件についても、詳しく聞き取り、対処しております。

課題としては、日常の児童との関わりをより密にすること、あわせて児童や保護者の皆さんに信頼され連携できるように努力することがあげられます。

また、SNSを利用した問題事案はまだ出ていませんが、今後所持(使用)率が高くなることも考えられるので、より注意が必要です。